

質問に対する回答について
工事名)磐越自動車道 束松トンネル工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	設計関係図書 特記仕様書 30 頁 トンネル掘削方法 (2) 種別 5) D II-a (H)-AFS-K について 文面に「補助ベンチ付全断面掘削 工法とともに・・・」とありますが、 末尾記号「K」(機械掘削)であるた め上半または全断面・・と考えます が、如何でしょうか。ご教示くだ さい。	D II-a (H)-AFS-Kの掘削工法は全 断面早期閉合工法であり、施工内 容は参考図 16/45 施工順序図(3) を参照ください。
2	設計関係図書 特記仕様書 41 頁 用排水撤去工 (2) 種別の区分内 容に記載の「現場内の仮置場」と は、請負者の計画に基づく任意箇 所と考えてよろしいか、ご教示く ださい。	その通りとなります。
3	設計関係図書 特記仕様書 19 頁 建設副産物の処理方法 (1) 表内 コンクリート塊(無筋) 数量 約 50m ³ と記載。単価項目 N0. 153 コ ンクリート構造物取壊し (TypeB) 43 m ³ とあります。これらから、場所 打ち杭 杭頭処理 33. 5m ³ が含ま れていないため、今回は運搬、処分 費は計上しないと考えます。この 認識でよろしいか、ご教示くだ さい。	場所打ち杭のくい頭処理について は、割掛項目となります。
4	設計関係図書 特記仕様書 46 頁 29-34 盛土付帯工 (2) 種 別 表中 購入材(碎石)の規格を ご教示願います。	特記仕様書 29-34 盛土付帯工 (3) 材料 2) 敷砂工に記載の通りと なります。